

国道302号開通で、より迅速、より安全な救急医療活動が可能に

- ・現場到着時間、病院搬送時間の短縮に貢献。
- ・救急隊員からの信頼感、安心感。
⇒国道302号の走行性能を評価（傷病者の負担軽減、安全確認回数減、退避しやすい）



■国道302号を利用した救急医療活動実績



■緑消防署、天白消防署の救急隊員の声

救急隊員が感じた 国道302号のメリット

- ・他の道路と比べて段差が少ない
⇒傷病者への負担が小さい
- ・他の道路と比べて信号交差点が少ない
⇒信号交差点で安全確認する回数が減少
- ・沿道施設が無く、路上に駐停車している車両がない
⇒一般車両が退避しやすい

国道302号の走行性能を評価!!

より迅速、より安全な救急搬送が可能に!!

常安地区に向う際は国道302号をよく利用しています。現場到着時間が短くなったことを実感しています。
 (天白消防署)

国道302号は消防署から近いためよく利用しています。特に時間短縮を感じたのは大高地区、桶狭間地区です。桶狭間地区に向う際は、4～5分程度は時間短縮したと思います。徳重地区に向う際も現場までの経路の選択肢が増えたので、状況によって県道(諸輪名古屋線)と国道302号を使い分けています。
 (緑消防署)



➡ : 従来利用ルート ➡ : 国道302号ルート ● : 消防署(救急車配備)
 ● : 実際に現場到着時間が短縮した地域、救急隊員が現場到着時間の短縮を実感した地域

※現場到着時間、病院搬送時間は実績値(天白消防署へのヒアリング結果)
 現場到着時間: 開通前6回、開通後1回の実績値
 病院搬送時間: 開通前2回、開通後2回の実績値